

【選択領域】試験一括型

主な受講対象者	幼・小・中・高・特支 (教科指定なし)	履修対象職種	教諭
開設講習名	【選択】映像資料で考える現代国際事情		
開設日	令和3年(2021年)11月27日(土)		
担当講師	甘利 弘樹 (教育学部教授)		
履修認定試験<試験一括型> (4限終了後に試験を実施します。)		試験時に配付資料・ノートの参照：可 (タブレット端末の参照は不可)	
担当講師からの連絡事項等 <b>受講・履修認定試験に際し、筆記用具・時計(時計機能のみのもの)を持参してください。</b>			
1  限 (9:00~ 10:15)	<p>本講習では、現代の世界情勢を把握するために、映像資料が不可欠なものになっている中で、授業において映像資料をより効果的に活用できる観点・方法について解説します。</p> <p>予定している具体的な講習内容は、次の通りです(受講者数及び事前アンケートの反映によって、変更することがあります)。</p> <p>各時限では、映像を視聴した後に個人またはペアであるいはグループで考察・議論してもらい、その成果を発表したのち論点を受講生全員で共有した上で、講師が解説を行う形式で進めます。なお、ミニ演習(クイズ・パズルなど)または個人・ペア・グループによるミニワークも適宜実施します。</p>		
2  限 (10:30~ 11:45)	<p>1. ニュース映像から現代の国際情勢を考えます 国内ニュース・国際ニュースの映像を視聴した上で、現代世界における地域紛争等について考えるとともに、授業において活用できる観点・方法を理解します。</p>		
3  限 (12:45~ 14:00)	<p>2. ドキュメンタリー映像から現代の国際情勢を考えます ドキュメンタリー映像を視聴した上で、現代における世界の教育事情・若者事情等について考えるとともに、授業において活用できる観点・方法を理解します。</p>		
4  限 (14:15~ 15:30)	<p>3. ドラマ映画から現代の国際情勢を考えます 国内・海外のドラマ映画を視聴した上で、そのフィクション性・ノンフィクション性に留意しつつ、現代における民族問題等について考えるとともに、授業において活用できる観点・方法を理解します。</p>		
(15:45~ 16:45)	履修認定試験		